

丹波篠山市出身 プロボクサー^{かくたにあつし}角谷淳志さんの引退セレモニー(7月26日)



市出身のプロボクサー角谷淳志さんの引退セレモニーが市役所で開かれました。2008年にプロテストに合格した角谷さん。2013年にメキシコで世界タイトル戦に挑むも敗れました。最高ランキングはWBA(世界ボクシング協会)ライトフライ級8位。現在はジムでトレーナーとして、後進の育成に励まれています。セレモニーでは、支援者から丹波焼のトロフィーや花束を受け取り、「夢はかなわなかったが、素晴らしい経験ができました。長い間応援ありがとうございました」とあいさつされました。



消防救助技術近畿地区指導会「はしご登はん」訓練で県優勝(7月22日)

大阪市消防局の高度専門教育訓練センター(東大阪市)で開催された第51回消防救助技術近畿地区指導会において、兵庫県と大阪府の消防救助隊員が一堂に会し、日ごろの訓練の成果を競い合いました。

丹波篠山市消防本部からは、ロープブリッジ渡過訓練に2人、はしご登はん訓練に2人が出場しました。このうち、はしご登はん訓練に出場した竹重正博消防士長が見事、県1位に輝き、8月25日に札幌市で開催される「第51回全国消防救助技術大会」に出場します。

認定新規就農者にJ-FARMの前川愛さん(7月26日)



城南地区で米と黒大豆を栽培している株式会社「J-FARM」(野中)が認定新規就農者に加わり、代表取締役の前川愛さんに認定書が手渡されました。前川さんは元アパレル店の販売員。2019年から父の農業を手伝ううちに、農業の魅力にはまり、農業者に転身。令和4年9月、同社を設立されました。

小林真弓さん日本民謡優勝戦で優勝(7月25日)



神戸市で5月に開催された第51回日本民謡優勝戦に出場し、見事優勝された市職員でもある小林真弓さんが、市長を表敬訪問されました。小林さんは「お客さんに楽しんでもらえるように歌いたい、それがきっと結果につながるから」と笑顔で話されました。

男女共同参画アドバイザーに中川智子さん(7月12日)

市の男女共同参画アドバイザーに前宝塚市長の中川智子さんが就任。任期は令和6年3月末までで、市民センター内にある男女共同参画センターの運営や、イベントなどの企画立案に取り組みます。中川さんは、「そこに行けば、愚痴を聞いてもらえるというような身近なセンターにしたい」と抱負を話されました。



ふるさと納税自販機を設置(7月12日)



市内初となるふるさと納税自販機が、鳳鳴カントリークラブに設置されました。1万円から100万円までの納税ができ、お礼の品として、プレー代などに利用できるギフト券が納税額の約30%分その場で受け取れます。全国で45台目、県内では2台目の設置。

水無月祭(7月29日)

川原住吉神社で水無月祭が4年振りに開催されました。川原、本明谷、福住上、福住中、福住下の5地区が、山車を曳き、境内に入ると掛け声とともに山車を持ち上げ、威勢良く練り回しました。その後打ち込み囃子があり、福住中地区を除く4地区が、情緒ある音色を旧宿場町に響かせました。

また、官学連携の取り組み(地域の課題解決や発展のため、地域と大学で連携する活動)の一環として、関西国際大学の大学生も参加し、地域の方と一緒に山車を曳きました。



夏休み！子ども手話教室(7月22日)



手話教室(全3回)が行われ、小学生26人が参加。聴覚障害のある方が生活する上で、大変に思うことを考えたり、手話を使って相手に気持ちを伝えたりすることを学びました。「おはよう」「ありがとう」などのほか、指文字を使って自己紹介できるようになりました。

オオヤマルシェ(7月18日)



丹波大山駅前で、無人駅活性化を目的とする第5回オオヤマルシェが開催されました。主催は神戸大学のサークル「にしき恋」。西紀南地区を拠点に活動し、農業ボランティアなどの活動をされています。訪れた子どもたちは手持ち花火などを楽しみ、駅前には笑顔があふれました。

特集
情報ピックアップ
タウントップピクス
H.O.T.とく
市政リーダー
インフォメーション
施設情報・相談
はぐみ
街かどリポート
まちの話題

第1回せや! フリマ いこっ!!
丹波篠山 市民センター でお宝さがし!

2023年9月2日(土) 10:00-15:00

屋内開催 会場 丹波篠山市民センター 入場無料

プラザ登録団体約70ブースが出店

緑日横丁や飲食ブースも盛りだくさん
加工品やとれたて野菜もあるよ

問い合わせ
丹波篠山市民プラザ ☎552-0001

日本デカンショ節大賞授賞式(8月4日)



日本デカンショ節大賞授賞式が行われ、6人の方が入賞されました。大賞には、西脇丈洋さん(左から3人目)の「夏の福住 打ち込み囃子 夜の宿場に 染みわたる」が選ばれました。西脇さんは「デカンショ節には福住に関する唄が少ないから、自分が作った福住の水無月祭に関する唄が選ばれてうれしい」と話されました。



大山地区 ふれあい市場スイカ祭(7月29日)

大山上の神田神社で、ふれあい市場スイカ祭が開催されました。当日はとても天気がよく、強い日差しが照りつける中、大人から子どもまでたくさんの参加者が品評会に出された大山スイカを、おいしくいただきました。景品で大山スイカが当たるビンゴゲームや、地域おこし協力隊としてお世話になっている濱口杏梨さんの指導によるチアダンスの発表など、盛りだくさんの祭でした。



きょうもまるいぬ! 97



熱中症対策「ひと涼み処」の詳細はこちらから

1日図書館員(8月5・6日)



「夏休み1日図書館員」として、市内の小学5・6年生数人が中央図書館の仕事を体験しました。体験された鈴木咲帆さんは「接客を体験するのは初めて。緊張して中々言葉が出なかった」、吉竹花野さんは「分類方法で細かく調べられるのを初めて知った。本を探すのが楽しかった」と笑顔で話されました。

篠山・篠山東・丹南中ホッケー部全国大会へ(8月6日)



マツゲンスポーツグラウンド(和歌山)で開催された「第72回近畿中学校総合体育大会」。予選リーグを勝ち上がった篠山・篠山東・丹南中学校男子ホッケー部は、決勝トーナメントの準決勝で吉備中学校(和歌山)に敗れるも、3位決定戦で郡山南中学校(奈良)を破り、全国大会への出場を決めました。

畑川でじゃことり(7月29日)



畑川を流れる畑川で「じゃことり(魚とり)」をするイベントが開催されました。みたけの里づくり協議会が主催し、今年で5回目。篠山東雲・篠山鳳鳴高等学校の生徒が講師となり、夏休み中の子どもたちは生きもの探しを楽しみました。

中央図書館20周年セレモニー(7月29日)



中央図書館と丹波篠山市民センター図書コーナーが開館20周年を迎え、記念セレモニーが開かれました。図書館に協力されているボランティア団体へ感謝状が贈呈されたほか、10年間図書館で保管していた手紙「未来郵便」が丹南郵便局長へ手渡されました。

アジアランバイク選手権に出場(8月5日)



ペダルがない専用の自転車で、地面を足で蹴って進む競技・ランバイク。市内に拠点を置くチーム「SP racing」に所属する味間小4年の片桐大誠さん、同2年の司道さん兄弟が8月5日から中国・西安で行われる「アジアランバイク選手権2023」に出場します。大誠さんは「優勝」、司道さんは「決勝進出」と目標を語りました。

愛媛県愛南町小学生交流会(7月31日)



ユニトピアささやまで、市内小学生と愛南町から来た小学生の交流会が行われました。子どもたちは班に分かれて飯ごう炊爨とカレー作りをしました。その後はみんなでデカンショ踊り。参加した子どもたちにとって、夏休みのすてきな思い出になりました。